

7型ワイドテレビ付き
DVDカーナビゲーションシステム

取付説明書

品番 **CN-DV2001WD**



お願い
本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

部品表

*本機は下記の部品で構成されています。取り付ける前に部品を確認してください。

【ナビゲーション本体関係】			
番号	品名	個数	備考
①	ナビゲーション本体	1	
②	地図ディスク	1	
③	ベース金具	2	
④	L型金具	2	
⑤	粘着テープ (35mm×80mm)	2	
⑥	座付ねじ (5×6mm)	4	
⑦	座付き六角ナット (5)	4	
⑧	座金組込みタッピンねじ (6×20mm)	4	

【GPSアンテナ関係】			
番号	品名	個数	備考
⑨	GPSアンテナ (コード5m)	1	
⑩	防水ゴム (GPSアンテナコードに付属)	1	
⑪	保護シート	1	

【リモコン関係】			
番号	品名	個数	備考
⑫	リモコン	1	
⑬	クランプ	5	
⑭	単3乾電池 (R6PU)	2	

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	CN-DV2001WD
販売店名	☎ ()		
お客様相談窓口	☎ ()		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎ (045)932-1231(大代表)

YEFM292547 B0699-0

警告

運転者は走行中に操作をしない

走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

実際の交通規制に従って運転する

ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

注意

分解や改造はしない

本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

禁止

音が出ない、煙が出る、変な匂いが出る等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

ヒューズの交換は専門技術者に依頼する

規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

【コード関係】			
番号	品名	個数	備考
⑮	電源コード (ACC, BATTERY等)	1	
⑯	中継コード (SPEED用, 若葉色)	1	
⑰	圧着式コネクタ	4	

【テレビアンテナ関係】			
番号	品名	個数	備考
⑱	アンテナ本体左右コード6m	各1	
⑲	アンテナベース (アンテナ本体に装着して出向)	2	
⑳	クリーナーセット	一式	
㉑	ケーブルカー	4	
㉒	ケーブルクランプ	6	
㉓	六角レンチ	1	

【テレビスタンド関係】			
番号	品名	個数	備考
㉔	モニタースタンド	1	
㉕	モニター調整金具	1	
㉖	取付ねじ	5	
㉗	コードクランプ	3	

印部品は、ねじキット部品です。
印部品は、両面テープキット部品です。

車速信号について

【車速信号とは】
*車速信号はエンジンの燃料噴射とか、オートマチックトランスミッションなどを電子的に制御するための信号のひとつで、車の速度を電気的に変換させる車速センサーから出る信号のことです。

【車速センサーとは】
*車速センサーの方式には、リードスイッチ式、ホール素子式、電磁ピックアップ式があります。車速センサーは主にトランスミッションまたは、スピードメーターの中に取り付けられていて、車速センサーから出た車速信号は直接か、いったんスピードメーターの中で信号の波形を変えたり (波形整形)、信号のバルス数を1/2、1/4にした (分周) したあと電子制御装置に分配されます。

【車速信号モード (波形)】
*車速信号の波形には矩形波、パルス波、正弦波の3種類があり、車によって異なります。また、車が1メートル走行するときに出るパルス数 (周波数) と電圧がカーメーカー、車種、年式によって異なります。

*波形の電圧が、車の走行速度に対して変化しない車速信号をデジタル波と称し、主に矩形波とパルス波の場合に当てはまります。走行速度に比例して変化する車速信号をアナログ波と称し、主に正弦波の場合に当てはまります。

【車速信号の取り出し箇所はどこ】
*車速信号は主にエンジン電子制御装置から取り出します。これはエンジン電子制御装置が主に室内に取り付けられていて車速センサー回路から直接取るより場所の確認と配線作業が容易なためです。

【車速信号の配線はどこに接続するのか】
*車種、年式、エンジン型式の違いに準じた下の図のような「車速信号取出箇所案内図」(例) と照合し、車速信号が接続されているエンジン電子制御装置の端子を確認します。

エンジン型式	AB12	車速信号の種類
車速信号取出箇所名称	ECU(エンジンコントロールコンピュータユニット)	デジタル信号

エンジン型式 AB12 車速信号の種類

車速信号取出箇所名称 ECU(エンジンコントロールコンピュータユニット) デジタル信号

設置位置 グローブボックスの上、ECU

接続箇所

*コネクタ-D(22ピン) 上段 右から8番目の黒/赤色の線

お願い
車速信号の取り出しはお買い上げの販売店に依頼してください。

GPSアンテナの取り付け方

*どの方向からも来るGPS衛星からの電波が受信できるよう、GPSアンテナは車のルーフに取り付けてください。

お願い
*GPSアンテナを車内に取り付けたり、トランクリッドに取り付けますとGPS衛星からの電波が良好に受信できず、走行中の自車位置が正しく表示しくなり、GPSアンテナはルーフ中央の平らな所に取り付けてください。
*ルーフにスキーキャリア等が取り付けられている場合は、スキーキャリア等から、できるだけ離してGPSアンテナを取り付けてください。
*GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。GPSアンテナの感度が低下することがあります。また、雪などが積もった場合にも感度が低下しますので取り除いてください。
*洗車機に車を入れる時は、必ずGPSアンテナを取り外してください。
*アンテナを外す時は、アンテナコードを引っ張らないでください。コードが抜けたら車のボディにキズをつけたりすることがあります。

1 保護シートの裏紙をはがし、ルーフの平らな面に貼り付け、その上にアンテナを乗せて磁石の力で固定させます。

お願い
車のアンテナ取り付け面は、汚れなどをきれいにふきとってください。

2 コードを車内に引き込みます。

①GPSアンテナ

②GPSアンテナ

③コード

④GPSアンテナ

⑤コード

⑥GPSアンテナ

⑦コード

⑧GPSアンテナ

⑨コード

⑩GPSアンテナ

⑪コード

⑫GPSアンテナ

⑬コード

⑭GPSアンテナ

⑮コード

⑯GPSアンテナ

⑰コード

⑱GPSアンテナ

⑲コード

⑳GPSアンテナ

㉑コード

㉒GPSアンテナ

㉓コード

㉔GPSアンテナ

㉕コード

㉖GPSアンテナ

㉗コード

㉘GPSアンテナ

㉙コード

㉚GPSアンテナ

㉛コード

㉜GPSアンテナ

㉝コード

㉞GPSアンテナ

㉟コード

㊱GPSアンテナ

㊲コード

㊳GPSアンテナ

㊴コード

㊵GPSアンテナ

㊶コード

㊷GPSアンテナ

㊸コード

㊹GPSアンテナ

㊺コード

㊻GPSアンテナ

㊼コード

㊽GPSアンテナ

㊾コード

㊿GPSアンテナ

㊿コード

ナビゲーション本体の取り付けかた

トランクルームに設置する場合

- ナビゲーション本体はトランクルーム等の底面のしっかりとした場所に確実に取り付けてください。
- ナビゲーション本体の取り付け場所は、地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して決めてください。
- ナビゲーション本体を縦にしたり、逆さにして取り付けますと故障の原因となりますのでご注意ください。

お知らせ
ナビゲーション本体が動きますと、自車位置が正しく表示されなことがあります。

お願い
ナビゲーション本体の取り付け場所は、地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して決めてください。

お願い
ナビゲーション本体の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

1 ナビゲーション本体の両側面にL型金具④を座付ねじ (5×6)⑥で取り付けます。取り付け穴は以下の部分を使用します。

2 ベース金具を床に取り付けます。

- カーベットのめくってナビゲーション本体を床に置き、設置する位置を決めます。
- ベース金具④の穴に合わせ、車体に 4.8mmの穴をあけます。(4カ所)
- 粘着テープ⑤と座金組込みタッピンねじ (6×20)⑧を使用してL型金具に合致する床にベース金具④を取り付けます。

3 ナビゲーション本体をベース金具の上に置き、ナビゲーション本体の傾き具合を調べ、許容傾斜角度 (横方向10°、奥行き方向30°以下) になるように調整し、水平になったら座付き六角ナット (5)⑦で固定します。

お願い
ナビゲーション本体は許容傾斜角度以下になるよう取り付けてください。ナビゲーション本体が許容傾斜角度以上に傾いてしまうと、自車位置が正しく表示されなことがあります。

テレビアンテナのはり付けかた

はり付けの前

- 雨天時には野外ではり付けない。接着力が弱くなり、走行中にはがれる危険性があります。(車庫内ではドライバー等を利用して水分を取り除いてください。)
- ガラスの表面温度が低いとき (外気温20 以下) は暖める。5分間程度リウインドデフォグスイッチおよび車内ヒーターを入れ、暖めてからはり付けてください。(接着力を上げるため)
- はり付けたあと24時間以内は、雨中の走行や水をかけたり、引っぱったりしない。車接着力が弱くなり、はがれる危険性があります。(通常の走行にはさしつかえありません。)

このアンテナがとり付けられる車種は・・・

3BOXカー 1BOXカー 2BOXカー

トランクがある3BOXカー (4ドア2ドア車) 専用です。1BOXカー・2BOXカーにははり付けられません。(アンテナエレメントが目当たったリバックドアの開閉でケーブルが断線したりする恐れがあるため。)

はり付け場所

- リウインド上部の左側と右側のコーナーでアンテナベースが密着する場所にはり付けてください。
- 左右のアンテナのはり付け間隔は均しくしてください。
- リウインドのコーナーにはり付けると上側エレメントがボディの外側になる場合はリウインドのコーナーからはり付けてください。
- ガラスの曲面がきつくとアンテナベースがガラス面にフィットしない場合は、コーナーからはり付けてください。
- はり付ける前に左右のエレメントが対称になるように、ビニールテープ等で仮固定し、はり付け位置を確認した後はり付けてください。(一度はり付けたら直してはなりません。)

お願い

- このアンテナは車載用テレビ専用です。(カーラジオには接続できません。)
- アンテナ本体およびケーブルをアルコールベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでもふかないでください。
- アンテナエレメントにゴミ等が付着した場合 (アンテナのエレメントがスムーズに伸縮しなくなった場合) は、ねじ状ワックス等で磨いてください。
- アンテナ取り付けねじは時々点検し、ゆるみのある場合は増し締めをしてください。
- アンテナは車庫および車の前後部からはみださない位置をえらんで取り付けてください。歩行者等に接触して事故の原因になることがあります。

アンテナの調整と着脱方法

調整

エレメントを引き伸ばしてください。

六角レンチで角度調整します。エレメントがボディの外側に出る場合は図のねじをゆるめ調整しねじを締め付けてください。

外しかた

1 エレメントを緩める。エレメントを緩める時は太い部分から順番に緩めてください。先端は細いのではいはいに扱ってください。

2 アンテナを外す。

② 前の溝にはめる (「カチッ」と音がすることを確認する。)

① 溝に差し込む

両サイドのボタンを押しながら上へスライドさせ持ち上げる。

テレビアンテナケーブルの引き回しかた

アンテナ⇨トランクルーム

①ケーブルクランプ

②ケーブルクランプ

③ケーブルクランプ

④ケーブルクランプ

⑤ケーブルクランプ

⑥ケーブルクランプ

⑦ケーブルクランプ

⑧ケーブルクランプ

⑨ケーブルクランプ

⑩ケーブルクランプ

⑪ケーブルクランプ

⑫ケーブルクランプ

⑬ケーブルクランプ

⑭ケーブルクランプ

⑮ケーブルクランプ

⑯ケーブルクランプ

⑰ケーブルクランプ

⑱ケーブルクランプ

⑲ケーブルクランプ

⑳ケーブルクランプ

㉑ケーブルクランプ

㉒ケーブルクランプ

㉓ケーブルクランプ

㉔ケーブルクランプ

㉕ケーブルクランプ

㉖ケーブルクランプ

㉗ケーブルクランプ

㉘ケーブルクランプ

㉙ケーブルクランプ

㉚ケーブルクランプ

㉛ケーブルクランプ

㉜ケーブルクランプ

㉝ケーブルクランプ

㉞ケーブルクランプ

㉟ケーブルクランプ

㊱ケーブルクランプ

㊲ケーブルクランプ

㊳ケーブルクランプ

㊴ケーブルクランプ

㊵ケーブルクランプ

㊶ケーブルクランプ

㊷ケーブルクランプ

㊸ケーブルクランプ

㊹ケーブルクランプ

㊺ケーブルクランプ

㊻ケーブルクランプ

㊼ケーブルクランプ

㊽ケーブルクランプ

㊾ケーブルクランプ

㊿ケーブルクランプ

トランクルーム⇨ナビゲーション

①ナビゲーション本体

②ナビゲーション本体

③ナビゲーション本体

④ナビゲーション本体

⑤ナビゲーション本体

⑥ナビゲーション本体

⑦ナビゲーション本体

⑧ナビゲーション本体

⑨ナビゲーション本体

⑩ナビゲーション本体

⑪ナビゲーション本体

⑫ナビゲーション本体

⑬ナビゲーション本体

⑭ナビゲーション本体

⑮ナビゲーション本体

⑯ナビゲーション本体

⑰ナビゲーション本体

⑱ナビゲーション本体

⑲ナビゲーション本体

⑳ナビゲーション本体

㉑ナビゲーション本体

㉒ナビゲーション本体

㉓ナビゲーション本体

㉔ナビゲーション本体

㉕ナビゲーション本体

㉖ナビゲーション本体

㉗ナビゲーション本体

㉘ナビゲーション本体

㉙ナビゲーション本体

㉚ナビゲーション本体

㉛ナビゲーション本体

㉜ナビゲーション本体

㉝ナビゲーション本体

㉞ナビゲーション本体

㉟ナビゲーション本体

㊱ナビゲーション本体

㊲ナビゲーション本体

㊳ナビゲーション本体

㊴ナビゲーション本体

㊵ナビゲーション本体

㊶ナビゲーション本体

㊷ナビゲーション本体

㊸ナビゲーション本体

㊹ナビゲーション本体

㊺ナビゲーション本体

㊻ナビゲーション本体

㊼ナビゲーション本体

㊽ナビゲーション本体

㊾ナビゲーション本体

㊿ナビゲーション本体

お願い
ケーブルはふまれたり、はまれたりしない所を通し、テープ等で固定してください。(いすを前後に移動してもケーブルが破損しないよう、ケーブルを引き直し、固定してください。)

*AMラジオ放送に雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスおよびカーナビの本体からアンテナケーブルをはなしてください。